

高等学校 令和6年度（2学年用） 教科 商業 科目 原価計算（学期履修）

教科：商業 科目：原価計算（学期履修） 単位数：3 単位
対象学年組：第2学年 A組
教科担当者：（澤田）
使用教科書：（実教出版「原価計算」）

教科 商業 の目標： 商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、ビジネスを通じ、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な資質・能力を育成することを目指す。

【知識及び技能】 商業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 ビジネスに関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目 原価計算（学期履修） の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
原価計算、原価計算に関する会計処理及び原価情報の活用について実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	原価計算、原価計算に関する会計処理及び原価情報を活用する方法の妥当性と課題を見いだし、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に課題に対応する力を養う。	企業会計に関する法規と基準を適切に適用する力及び適切な原価管理を行う力の向上を目指して自ら学び、適切な原価情報の提供と効果的な活用により主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	原価計算についての基本的な知識及び技能を習得させる	・原価計算の基礎 ・原価の費目別計算 ・原価の部門別計算と製品別計算 ・製品の完成・販売と決算 ・標準原価計算の基礎 ・直接原価計算の基礎	【知識・技能】 原価計算、原価計算に関する会計処理及び原価情報の活用について実務に即して体系的・系統的に理解し、関連する技術を身に付けている。 【思考・判断・表現】 原価計算、原価計算に関する会計処理及び原価情報を活用する方法の妥当性と課題を見いだし、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に課題に対応している。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業の取り組み	○	○	○	30
	定期考査			○	○		1
	演習を通じて原価計算についての知識及び技能のさらなる習熟を図る	・全商簿記検定1級 原価計算問題演習	【知識・技能】 原価計算、原価計算に関する会計処理及び原価情報の活用について実務に即して体系的・系統的に理解し、関連する技術を身に付けている。 【思考・判断・表現】 原価計算、原価計算に関する会計処理及び原価情報を活用する方法の妥当性と課題を見いだし、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に課題に対応している。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業の取り組み	○	○	○	40
	定期考査			○	○		1
2 学 期							
3 学 期							
							合計 72